



す が の No.8

学校教育目標： 「ジャンボ！」 菅野っ子 ～共に生きる～
 目指す子ども像：変化の激しい21世紀をたくましく生き抜いていく 菅野っ子
 すすんで考え挑戦し続ける子 がんばりやでたくましい子 のびのびと心豊かな子

『共に生きる』

校長 松永 裕思



本校の学校教育目標にある『共に生きる』とは、どんな生き方をしていくことでしょうか。

多くの人、生き物、もの、こと等すべてを大切にし、生きていくことが大事だなと感じています。

その意味でも、小学校時代に多くの仲間と力を合わせ、一つのことを成し遂げていく経験は重要です。

11月17日18日に実施した校内音楽会、音楽発表会はまさに仲間と力を合わせて作りあげた、素晴らしい歌声&演奏でした。これは、どんなに一人ががんばっても成し遂げられないみんなの力の結集です。

4年ぶりに全校で聴きあうことができ、他学年の素晴らしさにも大きな拍手を送っていました。

音楽発表会では、保護者の方々に聴いていただくことができ、子どもたちの表情も生き生きとしていました。マナーよく温かい拍手をありがとうございました。

午後は、こちら子どもたちがとても楽しみにしていた「菅野フェスタ」です。PTAの方々、お父さんの会、二中コミュニティークラブがたくさん遊びの場を作ってください、子どもたちも笑顔にあふれていました。

ありがとうございました。



学校を飛び出した学び「校外学習」②

2年生は11月2日（木）に千葉市動物公園、1年生は11月7日（火）にアクアパーク品川に行ってきました。

どちらの学年もいのちにふれる学びができました。



サメを見つめる1年生



百獣の王ライオンを見つめる2年生

『和食；日本人の伝統的な食文化』

ユネスコ無形文化遺産をご存じですか？

これは、芸能や伝統工芸技術などの形のない文化であって、土地の歴史や生活風習などと密接にかかわっているもののことで、日本の食文化は2013年12月4日に登録が決定され、今年で10年の節目を迎えます。

「自然を尊ぶ」という日本人の気質に基づいた「食」に関する「習わし」を「和食；日本人の伝統的な食文化」として認められたものです。

和食には大きく4つの特徴があると言われています。

- ① 多様で新鮮な食材とその持ち味の尊重
- ② 健康的な食生活を支える栄養バランス
- ③ 自然の美しさや季節の移ろいの表現
- ④ 正月などの年中行事との密接な関わり



日本には、世界に誇れる宝がたくさんあると感じていますが、この「和食」も宝物です。日頃、何気なくいただいている食事も考えてみると日本人の知恵が詰まっています。

その中でも、正月のおせち料理は一つ一つに願いも込められ、日本の文化を学ぶ格好の題材です。

冬休みに各ご家庭で機会がありましたら、ぜひお子さんとともに作ったり、味わったり、意味を考えたりしてみてください。

「田作り」の意味、知っていましたか？

昔は、いわしは田んぼの肥料として使われていました。当時、田んぼに使われる肥料の中では一番高価なもので、イワシを肥料に使った田んぼは豊作になることが多かったそうです。そこから、豊作を呼ぶイワシの甘露煮は田作りと呼ばれているそうです。

お知らせ



夏休みから工事をしていたトイレがリニューアルし、使えるようになりました。

きれいになった使いやすいトイレを大切に活用していきたいと思います。12月5日（火）から使用予定です。

12月
の予定



- 4日（月）6年生き方教室・ホワイトスクール説明会
3年警察署の仕事
- 5日（火）就学時健診・3時間授業12：25下校
- 6日（水）クラブ・1年生き方教室
- 7日（木）2年・5年生き方教室 なかよしタイム2・4年
- 8日（金）学校保健委員会
- 9日（土）ヒューマンフェスタ合唱部出演
- 11日（月）委員会・1年人権教室
- 12日（火）6年キャリア教育講演会
- 13日（水）ちばっ子学びの未来デザインシート実施日
3年生き方教室
- 18日（月）お話パレット読み聞かせ
- 20日（水）4年生き方教室・給食最終・親子清掃
- 21日（木）短縮4時間授業・下校12：05
- 22日（金）終業式・下校11：15